

令和2年度

学校だよりR2. 11. 18



かわさき

回覧板
第9号

川崎小学校
文責 校長

コロナに負けず元気に活動



今年はコロナ禍の中で、様々な行事が中止となり、子どもたちの楽しみも例年より減っています。

そのような中、6年生が話し合い、全校児童で楽しく遊ぶ計画を立てま

した。本校では、1年生から6年生までの7～8名で「縦割り活動班」というグループを編制しています。全部で15班があり、普段は清掃を縦割り班で行っています。

6年生が考えた行事は「転がしドッジボール大会」です。休み時間を使って縦割り班対抗のドッジボールを行います。1年生から6年生までが一緒に行うので、危険が無く、どの学年も楽しめるようにルールも工夫されています。1～3年生は、普通にボールを投げますが、4～6年生は、床の上を転がします。実際のドッジボールでは、上学年が下級生にボールを譲ったり、ボールを投げる勢いを下学年に合わせてあげたりする姿が見られました。子どもたちの思いやりとやさしさも加わり、楽しい行事となりました。

6年「修学旅行」



洋食マナー教室

お城山の頂上で



和紙漉き体験

11月11日、4年生が道の駅の「和紙伝承館」で和紙を漉いて葉書を作りました。木の葉などを漉き込んだオリジナル葉書が完成しました。



11月9～10日、延期していた修学旅行を行いました。例年、会津若松市や東京方面を目的地としていましたが、今年は人混みを避けながら、子どもたちの楽しい思い出になることを願って内容を考えました。東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）、岩魚釣り体験（川内村）、少年隊史跡巡り（市内）、洋食マナー教室（市内）、リンゴ狩り（市内）。

子どもたちは、ずっと笑顔で活動に取り組んでいました。楽しく充実した体験学習ができ、よい思い出になりました。